

# 12月補正予算 一般会計総額 164.5億円(債務負担行為2.2億円)

物価高騰への対応策等

136.9億円

(生活者支援) ・ 低所得世帯向け給付金

(事業者支援) ・ 福祉サービス事業所、  
保育所等への光熱費支援  
・ 公共交通事業者への事業継続支援

公共施設の老朽化対策

2.4億円

令和6年度当初予算からの前倒し計上

その他の事業等

25.2億円

病児保育施設の整備 など

# 低所得世帯向け給付金 122.2億円

電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響が見込まれる令和5年度の住民税非課税世帯を対象に、7万円の給付金を支給。

1世帯あたり 7万円

〔対象世帯数：168,500世帯（見込み）〕

# 事業所等への光熱費支援

12.1億円

福祉・子育て関連施設等における継続的なサービス提供体制を確保するため、光熱費等高騰による負担を軽減するための支援を実施

年間を通じた支援となるよう、  
**支援期間を延長**

## ■対象事業所等

介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所、  
保育所、認定こども園、児童養護施設 など

# 公共施設の老朽化対策

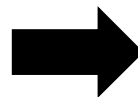
## 2. 4億円

10月30日に発表した老朽化対策チームの報告を踏まえ、老朽化対策の更なる進捗を図るため、令和6年度の予定箇所の中から、早期の着手が可能な工事を前倒し実施。

改修のイメージ

### ■対象（27施設）

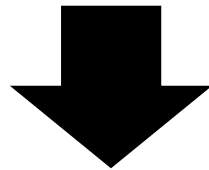
- ・スポーツ施設
- ・文化施設
- ・消防署 等



# 病児保育施設の整備 0.4億円（債務負担行為）

病児保育の利用料無償化や感染症の流行等により、急増している利用者の受け入れ体制確保を図るため、新たな病児保育施設を整備する事業者を支援

**1カ所追加**



**全14カ所体制**

